

## 会 議 録

会議名	令和4年度 第1回 山陽小野田市文化財審議会
開催日時	令和4年12月21日（水） 午前9時30分から午前11時まで
開催場所	山陽小野田市立中央図書館 第一会議室
出席者	磯部吉秀委員、内田陽三委員、徳重壽美雄委員 田畑直彦委員、山本明史委員
欠席者	松永保美委員
事務局	藤山雅之（教育部長） 舩林康則（社会教育課課長）・若山さやか（歴史民俗資料館館長） 溝口純一（歴史民俗資料館学芸員） 安藤知恵（文化財係長）・藤上あすみ（文化財係）
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会のことば</li> <li>2 教育部長あいさつ</li> <li>3 議 題             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 国史跡「周防灘干拓遺跡高泊開作浜五挺唐樋」について 今年度から2か年継続事業で、浜五挺唐樋保存活用計画策定業務を実施                 <ol style="list-style-type: none"> <li>1 保存活用計画策定について（今年度作成する章立て） 第1回保存活用計画策定委員会での協議事項の報告、委員からの意見聴取</li> <li>2 浜五挺唐樋に関する文献資料の調査成果について 新たに歴史的な文献資料の調査実施により、従来とは異なる見解が推測されるため、調査成果報告</li> </ol> </li> <li>(2) 「旦の皿山」について 山陽小野田市ふるさと文化遺産「窯のまち」登録により、この機会に改めて、窯業の歴史の要である旦の皿山について現状と課題を協議                 <ol style="list-style-type: none"> <li>1 講演 『考古学からみた「旦の皿山」の現状と課題について』 講師 山口大学埋蔵文化財助教 田畑直彦氏（本文化財審議会委員）</li> <li>2 今後の保存・活用について 考古学的な記録の作成、製品流通の調査、関連施設及び資・史料の保存と活用、魅力的な散策ルートの活用</li> </ol> </li> </ol> </li> <li>4 報 告             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 山陽小野田市内在住の個人所有「絹本著色雪舟等楊像」 国の重要文化財（絵画）に指定へ</li> </ol> </li> <li>5 その他 次回第2回は、浜五挺唐樋保存活用計画策定委員開催の3月1日以降とする</li> </ol>

